

## 令和元年度事業報告書に係る附属明細書

### 1 精神文化に関する研究及びその成果の普及

#### (3) 創業者及び研究所関連資料の研究・調査とその成果の普及

沿革史資料の整理作業は、データベース登録点数 25,288 点になりました。それとは別に、書簡 19,593 点、葉書 8,893 点まで登録しました。

### 2 地域における歴史・文化の研究及びその成果の普及

#### (3) 依頼原稿の執筆

『大倉山 STYLE かわら版!』ASA大倉山情報紙、連載「大好き!大倉山」に執筆

発行時期	タイトル	執筆者
第 37 回(4 月 15 日)	樽町にビワの畑が? —地名のナゾ、その 4—	平井誠二
第 38 回(5 月 15 日)	太尾堤緑道の彫刻たち	平井誠二
第 39 回(6 月 15 日)	おじさん公園のひみつ、その 1	平井誠二
第 40 回(7 月 15 日)	おじさん公園のひみつ、その 2	平井誠二
第 41 回(8 月 15 日)	きつね火	平井誠二
第 42 回(9 月 15 日)	鳥山川から太尾堤緑道へ	平井誠二
第 43 回(10 月 15 日)	ラグビーワールドカップ記念 —地域の外、その 1—	平井誠二
第 44 回(11 月 15 日)	大倉山ときめき音頭とハナミズキ —大倉山はじめて物語、その 11—	平井誠二
第 45 回(1 月 15 日)	八杉神社の神橋	平井誠二
第 46 回(2 月 15 日)	天然スケート場と悦ちゃん	平井誠二
第 47 回(3 月 15 日)	迅速測図 —大倉山はじめて物語、その 12—	平井誠二

その他

発行時期	掲載誌	タイトル	執筆者
11 月 10 日	『有鄰』第 565 号	神奈川が生んだ横綱・武蔵山	平井誠二
12 月 1 日	『こうほく市民ジャーナル』No.126	書評『わが町の歴史と今をもっと知りたい!! コミバス市民の会 地域探訪会報告集』新たなコミュニティ作りに役立つ必読本	平井誠二

#### (4) 調査協力・記事掲載

新聞・雑誌名	発行時期等
『仏教タイムス』	4 月 11 日、6 月 6 日、6 月 27 日、7 月 25 日、11 月 21 日、1 月 9 日・16 日合併号
『大倉山 STYLE』	4 月号、5 月号、7 月号、9 月号

『地方史研究』	4月号、10月号、12月号
『定年時代』	6月号、8月号、10月号
『タウンニュース』	4月4日号、5月1日号、8月8日号、10月31日号、1月16日号
『えがお』	5月号(4月15日)、2020年1月号(12月15日)
『新横浜新聞』	4月19日、4月28日、7月29日、10月30日
『日本歴史』	4月号、5月号、6月号、7月号、9月号、1月号、2月号
SPP 社内広報誌『MUGEN』	Vol.27(5月20日)、Vol.28(8月31日)、Vol.29(11月30日)
『朝日新聞』	6月5日
COCOしのはら『しのはら地域子ども塾』案内	7～8月
『神奈川新聞』	10月22日
『新生紙パルプ商事 CSR レポート 2019』	10月
『はまれぼ.com』	11月11日
『神奈川東ロータリークラブ第18週報』	11月15日
『港北区読書フェスティバル 11月イベントカレンダー』	11月
『読売新聞』	12月23日、1月24日
『相撲』ベースボール・マガジン社	12月号
『横浜日吉新聞』	1月10日
『iTSCOM テレビガイド』	2月号
『鶴見川流域センターイベント案内』	2月
『ATOMNEWS』	Vol.207(3月号)

### 3 附属図書館の運営及び図書資料の充実・整備

#### (1) 図書館の公開

大倉山記念館や地域の行事に連動したイベント

協力したイベント等	実施時期等
鶴見川スタンプラリー	4月28日～10月31日
港北区読書フェスティバル・スタンプラリー	11月1日～30日
大倉山秋の芸術祭	10月31日～4日:ワークショップ「写経体験—自己と向き合う」(10月31日10人参加)、リユース文庫105冊提供、日本精神文化曼荼羅クリアファイル123枚・図書カード利用のメモ帳95冊・消しゴム・ヒマワリの種10袋の配付 臨時休日開館:11月3日、4日
大倉山記念館オープンデー	臨時休日開館:9月8日、2月9日

大倉山観梅会	臨時休日開館:2月18日
港北図書館友の会へ書籍を寄贈し、図書再利用活動の支援	